

2019 令和元年

11

第140号



木の葉が赤や黄色に色づき始め、日暮れも早まり、秋の深まりを感じるようになってきました。朝夕はめっきり寒くなりましたね。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期なので、体調管理には気をつけましょう。

あいあいホールでは先月から砂遊びを始めました。天気の良い日はテラスに出て砂遊びを楽しんでください。睡眠と栄養バランスのとれた食事を心がけ、外でも遊んで元気に過ごしましょう。今月もたくさんの方の来館をお待ちしています。



- ・プレイルームでは、2か月から就学前の親子が遊べます。
- ・子育てで困っていること、悩んでいることがあれば、お気軽にご相談ください。
- ・各事業の開催日は入館を制限する場合がありますので、ご了承ください。

開館時間

午前8時30分～午後5時

(プレイルーム利用時間 午前9時～午後4時)

休館日

月曜日・祝日・日曜日(第2日曜日は開館)



【発行】 久御山町子育て支援センター「あいあいホール」

TEL 0774(41)2263 / FAX 0774(41)2283

予防接種とこどもの健康



【どうして予防接種が大切なの？】

あかちゃんは、お母さんのお腹の中にいるときに病気に対する抵抗力をもらって生まれてきます。その抵抗力は、百日せきでは生後3か月ほどで、麻しん（はしか）では生後1年ほどで自然になくなってきます。

そのため、この時期を過ぎると、予防接種などで、赤ちゃん自身が抵抗力を高めて病気を予防することが必要です。

【予防接種の種類】

予防接種には、町が実施している定期予防接種と、それ以外の任意予防接種があります。令和元年10月1日現在、定期予防接種は10種類のワクチンがあり、それぞれのワクチンによって対象者や接種期間、接種間隔などが決まっており、無料で受けることができます。

また、ワクチンは生ワクチンと不活化ワクチンの2つに分類されます。

生ワクチンは細菌やウイルスの毒性を弱めたもので、接種することで、その病気に罹った場合と同じように抵抗力ができます。発熱や発疹などの軽い症状が出ることもあり、十分な抵抗力ができるのに約1か月かかります。

不活化ワクチンは、細菌やウイルスを殺し抵抗力を作るのに必要な成分を取りだして毒性をなくして作ったもので、体内で細菌やウイルスは増殖しないので数回接種する必要があります。また、年月が経つと抵抗力が下がってくるので、一定の間隔で追加接種が必要になってきます。

【予防接種を受ける前に】

せっかく予防接種を受けても、間隔が間違っていたり、体調が悪かったりすると、効果が得られにくくなってしまいます。また、アナフィラキシーショックを起こしたことがある場合など予防接種を受けることができない場合もあります。

予防接種を受ける前に、子どもさんの健康状態を確認し、必ず予防接種手帳で接種予定のワクチンの説明を熟読するようにしましょう。

そして、スケジュールをあらかじめ立て、接種間隔などの確認をしておくようにしましょう。

予防接種の受け方がわからないなどの疑問があれば、子育て支援課（0774-45-3905 または075-631-9904）にお問い合わせください。



読書の秋です！

10月27日から11月9日は、読書週間です。読書の秋にちなんで、親子で絵本を楽しみませんか？あいあいホールでは、「絵本をたのしむ日」を設けて、図書館司書による読み聞かせを行っています。毎月のあいあいだよりの予定表で、日時の確認をお願いします。

お子さんと一緒に、楽しいひとときを過ごしましょう。



おやこでフラワーアレンジメント教室に参加しませんか？

11月29日（金） 午前10時～午前11時30分



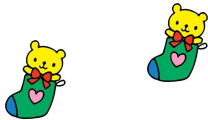
【定員：15組・材料費：500円】

今回はおかあさん方のリクエストにお応えしてクリスマスのリース作りをします。

親子でリース作りに挑戦してみませんか？

※見本をあいあいホールにおいています。

※来館または電話で申し込んでください。



十一月（霜月・しもつき）

ちょこっと豆知識

霜月とは・・・

季節もあつという間に11月。11月の旧暦の名称は霜月（しもつき）です。霜の降る寒い季節ということで「霜降り月」が略されたという説が有力です。11月には霜月以外にも別名があります。「雪待月」「雪見月」「神帰月」「神楽月」など。

11月は一年を通して、最も変化のある月といわれています。見事な紅葉を見ることができ、下旬になると落葉、そして冬が訪れます。

そんな霜月の変化を見逃さないで、楽しんでください。



11月の日曜開館は、10日です。